

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 210-0004  
 住 所 川崎市川崎区宮本町6番地  
 氏 名 川崎市教育委員会  
 教育長 渡邊 直美

印

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	川崎市教育委員会		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市川崎区宮本町6		
該当する事業者 の要	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	S	公務 (他に分類されるものを除く)
	中分類	98	地方公務
主たる事業 の内容	教育行政		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	17,101	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO <sub>2</sub>
連絡先	担当部署	担当部署名	総務部庶務課
		所在地	神奈川県川崎市川崎区宮本町6番地
		電話番号	044(200)3266
		FAX番号	044(200)3950
		メールアドレス	88syomu@city.kawasaki.jp
※受付欄		※特記事項	※事業者番号

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成25年度～平成27年度(報告年度 平成27年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。  
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。  
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。  
4 ※印の欄は記入しないでください。  
5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

### 事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況（第1号、第2号、第4号該当者等）

(1) 温室効果ガスの排出の量の状況（排出係数固定）

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
排出量	(実) 29,340 t-CO <sub>2</sub> (調) 29,291	(実) 31,241 t-CO <sub>2</sub> (調) 31,192	(実) 31,683 t-CO <sub>2</sub> (調) 31,632	(実) 31,896 t-CO <sub>2</sub> (調) 31,840	(実) 29,012 t-CO <sub>2</sub>
削減率		(実) -6.5 % (調) -6.5 %	(実) -8.0 % (調) -8.0 %	(実) -8.7 % (調) -8.7 %	(実) 1.1 %

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原単位の活動量	単位				
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度の値
排出量原単位等の値					
削減率		%	%	%	%

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第1年度	電力需給対策を実施したが児童生徒や学級数の増加に伴う影響、施設規模の拡大、排出係数の増加などもあり、基準年度に対して1,901 t-CO <sub>2</sub> 増加した。
第2年度	電力需給対策を実施したが児童生徒や学級数の増加に伴う影響、施設規模の拡大、排出係数の増加などもあり、基準年度に対して2,343 t-CO <sub>2</sub> 増加した。
第3年度	電力需給対策を実施したが、児童生徒や学級数の増加に伴う影響、施設規模の拡大などにより、CO <sub>2</sub> 排出量は目標排出量に対して2,884 t-CO <sub>2</sub> 増加して非達成となった。

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況（全社目標）

--

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第1号、 第2号、 第4号該当者等)	計 画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○推進体制の整備</li> <li>○主要設備の保守管理</li> <li>○照明設備の運用管理</li> <li>○学校や教育施設整備にあたっての措置</li> </ul>
	第1年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○首都圏の電力需給バランス確保に向けた取組み</li> <li>首都圏の電力需給バランスの確保に向け、電力需給対策の取組を進めた</li> <li>○学校や教育施設整備にあたっての措置</li> <li>市立学校 4校に太陽光発電設備を設置し、再生可能エネルギーの導入を図った</li> <li>市立学校 5校に窓の複層ガラス導入や2重サッシ化、外壁の断熱化等省エネルギー効果の高い整備を行った</li> </ul>
	第2年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○首都圏の電力需給バランス確保に向けた取組み</li> <li>首都圏の電力需給バランスの確保に向け、電力需給対策の取組を進めた</li> <li>○学校や教育施設整備にあたっての措置</li> <li>市立学校 2校に太陽光発電設備を設置し、再生可能エネルギーの導入を図った</li> <li>市立学校 5校に窓の複層ガラスや、外壁の断熱化等省エネルギー効果の高い整備を行った。</li> </ul>
	第3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○推進体制の整備、主要設備の保守管理、照明設備の運用管理</li> <li>各学校や施設等に対して、設備の運用指針や省エネルギー対策に関する資料等を配布し、意識啓発を図った。</li> <li>○学校や教育施設整備にあたっての措置(平成25、26、27年度)</li> <li>市立学校7校に太陽光発電設備を設置し、再生可能エネルギーの導入を図った。</li> <li>市立学校11校に窓の複層ガラスや、外壁の断熱化等省エネルギー効果の高い整備を行った。</li> </ul>
自動車等 (第3号該当者等)	計 画	
	第1年度	
	第2年度	
	第3年度	



## 別紙1

## (1) 利用実績

## 【太陽光発電設備】

学校名	容量	設置年度	学校名	容量	設置年度
1 苅宿小学校	2.6 kW	H11	30 南菅小学校	10 kW	H22
2 富士見中学校	10 kW	H11	31 南百合丘小学校	10 kW	H22
3 橘高等学校	30 kW	H12	32 虹ヶ丘小学校	10 kW	H22
4 古市場小学校	5 kW	H14	33 宮内小学校	10 kW	H22
5 柿生小学校	5 kW	H14	34 東高津小学校	10 kW	H22
6 大戸小学校	5 kW	H16	35 柿生中学校	10 kW	H22
7 橘小学校	5 kW	H16	36 大師中学校	10 kW	H22
8 土橋小学校	4 kW	H17	37 桜本中学校	10 kW	H22
9 川中島中学校	5 kW	H17	38 田島中学校	10 kW	H22
10 井田小学校	4 kW	H18	39 西中原中学校	10 kW	H22
11 橘中学校	5 kW	H18	40 柘形中学校	10 kW	H22
12 東門前小学校	5 kW	H19	41 生田中学校	10 kW	H22
13 はるひ野小中学校	5 kW	H19	42 長沢中学校	10 kW	H22
14 御幸小学校	3.5 kW	H20	43 王禅寺中央中学校	10 kW	H22
15 東生田小学校	5 kW	H20	44 大師小学校	10 kW	H23
16 藤崎小学校	10 kW	H22	45 さくら小学校	10 kW	H23
17 南河原小学校	10 kW	H22	46 上作延小学校	10 kW	H23
18 西御幸小学校	10 kW	H22	47 百合丘小学校	10 kW	H24
19 平間小学校	10 kW	H22	48 川中島小学校	10 kW	H24
20 下沼部小学校	10 kW	H22	49 東菅小学校	10 kW	H24
21 東住吉小学校	10 kW	H22	50 旭町小学校	10 kW	H24
22 西丸子小学校	100 kW	H22	51 大谷戸小学校	30 kW	H25
23 西梶ヶ谷小学校	10 kW	H22	52 久末小学校	10 kW	H25
24 西野川小学校	10 kW	H22	53 田島養護学校(小中学部)	20 kW	H25
25 有馬小学校	10 kW	H22	54 田島養護学校(高等部)	20 kW	H25
26 西有馬小学校	10 kW	H22	55 川崎高校・附属中学校	100 kW	H26
27 富士見台小学校	10 kW	H22	56 上丸子小学校	30 kW	H26
28 向丘小学校	10 kW	H22	57 子母口小学校・東橋中学校	50 kW	H27
29 菅生小学校	10 kW	H22			

## 【風力発電設備】

学校名	容量	設置年度
1 橘小	0.03 kW	H16
2 土橋小	0.03 kW	H17
3 はるひ野小中	0.5 kW	H19

## 4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	なし
第1年度	なし
第2年度	なし
第3年度	なし

## 5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グリーン購入の推進</li> <li>○学校等の屋上緑化</li> <li>○学校での緑のカーテン設置</li> <li>○校庭の芝生化</li> <li>○環境学習の取組</li> <li>○地球温暖化対策の推進、普及</li> </ul>
第1年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グリーン購入の推進 消耗品などの購入に際しては、グリーン購入対象品目に配慮をした</li> <li>○学校等の屋上緑化、緑のカーテン、校庭の芝生化 屋上緑化:3校 緑のカーテン:115校 校庭の芝生化:4校</li> <li>○環境学習の取組、地球温暖化対策の推進、普及 総合的な学習の時間等で自分たちができる地球温暖化対策などの環境学習を行うとともに、学習発表会などを活用して地球温暖化対策の推進、普及に努めた</li> </ul>
第2年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グリーン購入の推進 消耗品などの購入に際しては、グリーン購入対象品目に配慮をした</li> <li>○学校等の屋上緑化、緑のカーテン、校庭の芝生化 緑のカーテン:121校 校庭の芝生化:3校</li> <li>○環境学習の取組、地球温暖化対策の推進、普及 総合的な学習の時間等で自分たちができる地球温暖化対策などの環境学習を行うとともに、学習発表会などを活用して地球温暖化対策の推進、普及に努めた</li> </ul>
第3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グリーン購入の推進 消耗品などの購入に際しては、グリーン購入対象品目に配慮をした</li> <li>○学校等の屋上緑化、緑のカーテン、校庭の芝生化 緑のカーテン:123校 校庭の芝生化:1校</li> <li>○環境学習の取組、地球温暖化対策の推進、普及 総合的な学習の時間等で自分たちができる地球温暖化対策などの環境学習を行うとともに、学習発表会などを活用して地球温暖化対策の推進、普及に努めた</li> </ul>

## 6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績（排出係数反映）

## (1) 事業者単位

ア 第1号、第2号、第4号該当者等

(実)	29,006	t-CO <sub>2</sub>
(調)	35,806	

イ 第3号該当者等

(実)		t-CO <sub>2</sub>
(調)		

## (2) 事業所等单位（第1号、第2号該当者等）

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が1,500kl以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO <sub>2</sub>

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kl以上1,500kl未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
川崎高等学校	川崎区中島3-3-1	8141	高等学校	1,066 t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kl未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500kl 未満	3
300～400kl 未満	3
200～300kl 未満	3
100～200kl 未満	37
100kl 未満	157

## (3) 事業所等单位（第4号該当者等）

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO <sub>2</sub>

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の数

事業所数	
------	--